

ひので映画大使最新版

第46回映画大使「ウルフ・オブ・ウォールストリート」

期 日 平成26年1月31日(金) ※公開初日！

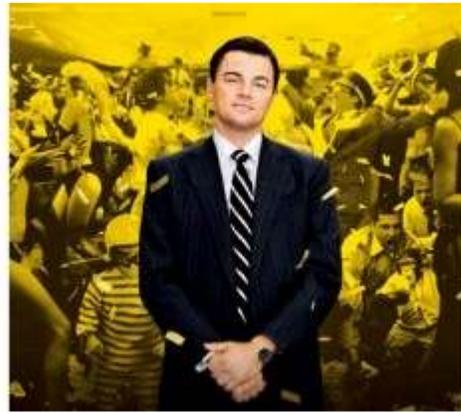
場 所 イオンシネマ日の出

R-18作品

【作品紹介】

実在の株式ブローカー、ジョーダン・ベルフォートの回想録を映画化。学歴もコネもない20代の若者が、斬新な発送と巧みな話術で人々の心を掴み、瞬間になりあがっていく。そして26歳の若さで証券会社を設立し、年収49億円を得るようになる。全てを手に入れたジョーダンは、「ウォール街のウルフ」と呼ばれるようになり、浪費の限りを尽くすが、その先には想像を絶する転落劇が待ち構えていた・・・。

アカデミー賞監督のマーティン・スコセッシがメガホンをとり、監督とは「アビエイター」「ディパーテッド」などに続き、今作が5度目のタッグとなる、レオナルド・ディカプリオが若き金融マンを熱演！驚愕のドラマに注目ください！！



(C) 2013 Paramount Pictures. All Rights Reserved.

映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

▶ 映画大使の「第一声！」

- ☆ レオナルド・ディカプリオの迫真の演技が凄い！
- ☆ 3時間という上映時間が、あっという間だった！
- ☆ 人生には何があるか分からないのが、面白くて、怖い・・・。



今回参加された、映画大使の皆さんです！

▶ 映画大使の「映画のツボ！」

■ Aさん

別の面での、これぞアメリカ！という感じでしたね。魅力的な部分もあり、時間が経つのがあっという間でした。

■ Bさん

アメリカンドリームを感しましたが、その成功の裏にはドラッグの力もあったのが、怖いところですね。大切なものを失ったという自覚が彼にはあったのでしょうか・・・。

■ Cさん

刺激の強い作品でしたね。主人公の父親の「いつか報いを受ける」というセリフが印象的でした。教訓として受け止められる部分もありました。

■ Dさん

ディカプリオがアカデミー賞にノミネートされていたので、注目していた作品です。主人公は実在の人物ですが、一般人とは感覚が違うのでしょうか。ドラッグや欲や浪費に溺れていましたが、彼はそれを幸せと感じていなかったのではと、思いました。彼を理解してくれる人が周りにいなかったから、欲に走ってしまったとも考えられました。アメリカンドリームというのは、日本とはケタが違いますよね。

■Eさん

R指定というのは、こういう事かと分かりました(笑)。刺激は強かったですが、ディカプリオの演技力の凄さ、成長を感じました。アメリカの派手で、激しい時代を描いていましたが、規模の大きさが比べ物にならないですね。娯楽映画としては見応えがありました。

■Fさん

スコセッシ監督とディカプリオの息がピッタリだったと思います。作品としては皆さん言われるように刺激が強かったですね。事実に基づいていますが、あまり真剣に考えて観る映画ではないと思います。BGMもブルースやロックが全編で流れていますしね。成り上がって、最後は破滅する映画は他にもありますが、この作品はそこまで因果応報ではないですね。画面そのものを楽しむ感じの作品だと思います。深いテーマを軽く見せている感じですね。

■Gさん

ディカプリオが嫌いになるくらい、役にハマっていましたが、ここまで後悔や反省をしない人も凄いですね。衝撃も桁違いの作品ですが、あまり考えずに観た方がやっぱりいいかな、と思いました。人を惹きつける話術って凄いですよね。

🔍 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

- ・ コメディ映画のようでした。
- ・ 別の面での「アメリカ」という国を象徴していましたね。
- ・ 株ってハマると怖いですね。。
- ・ 男性と女性では観方が変わると思います。
- ・ 個性的すぎる脇役が凄い。まさに怪演！
- ・ お金の魔力って怖い！
- ・ 人の助言は素直に聞かないといけませんね。。
- ・ かつて王子様のようなディカプリオがこんな役を！(笑)
- ・ 司法取引っていうのも興味深かったです。
- ・ FBIの捜査員が凛々しかった！
- ・ 株の世界に詳しいともっと楽しめると思います。

🔍 まとめ

学歴やコネがなくても、持って生まれた強烈な個性が社会の中において、その人を成功に導く事があります。今作の主人公は実在の人物ですが、人々を惹きつけるものを多く持ち、それによって億万長者となります。しかし、その強烈な個性は成功と同時に破滅を彼にもたらしました。「栄枯盛衰は世の習い」とはよくいったもので、どんなに富と名声を得ても、自分をコントロール出来なければ、一気に転落していくという怖さを肌で感じました。あとは、本人がどう思うかですが。。

R-18作品なので、欲望溢れるシーンが多いですが、一気に観せる、テンポのいい作品です。正に驚愕のエンタテインメントでした。

劇場のスクリーンでご覧ください！

👉 [関連ページ: これまでのひので映画大使](#)

👉 [関連ページ: ひので映画大使のトップに戻る](#)

問合わせ先: 教育委員会文化スポーツ課社会教育係
電話042-597-0511(内線541)

👈 [前のページへ戻る](#) | [ページトップへ](#) 🏠

Copyright © 2011 Hinode Town All Rights Reserved.